

普通徴収切替理由書提出に係る補足資料

普通徴収切替理由書の普Aについて
(神奈川県統一基準)

総従業員数(特別徴収すべき従業員)が2名以下【総従業員 - (他市町村分を含む「普B」～「普F」に該当する全ての従業員数)を差し引いた人数】

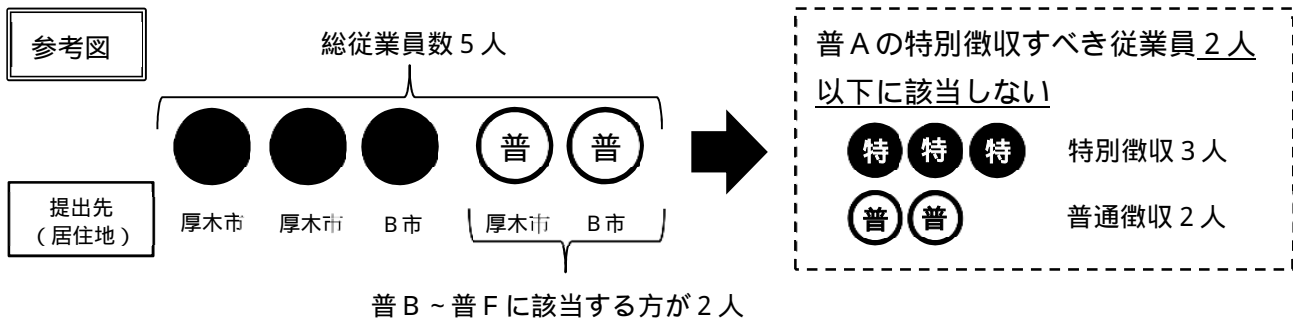
市区町村名	指定番号	
事業者名		
符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2名以下 【下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市町村分を含む)従業員数を差し引いた人数】	人
普B	他の事業所で特別徴収(例:乙欄適用者)	人
普C	給与が少なく税額が引けない(例:年間の給与支給額が100万円以下)	人

(注)従業員とは、給与の支払を受けている全ての納税義務者(役員、アルバイト、パート等含む)をいいます。

Q1 事業所の総従業員が5人(うち、普B～普Fに該当する方が2人)の場合

A1 総従業員数5人から普B～普Fに該当する方を差し引いた人数が3人。

2人以下でないため、この3人は特別徴収する必要があります。



提出方法(厚木市を含め神奈川県内の市町村に提出する場合)

例:厚木市(3人) B市(2人)に給与支払報告書を提出する場合

それぞれの市で特別徴収すべき従業員は2人以下ですが、全体では3人のため、普Aに該当しません。

厚木市提出3人

特 特 普

給与支払報告書(総括表)
報告人員:特別徴収2人、普通徴収(退職又は乙欄その他)1人
普通徴収切替理由書
該当する符号欄に人数を記載:普B～普Fの合計1人
給与支払報告書(個人別明細書)
普通徴収1人の摘要欄に該当する符号(例:普B)を記載

B市提出2人

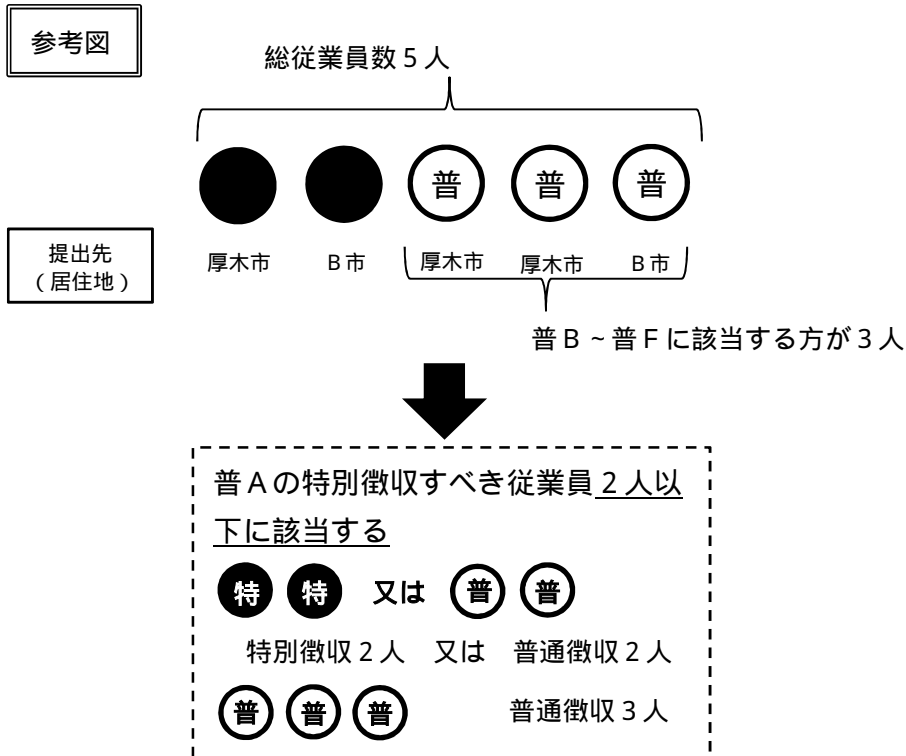
特 普

給与支払報告書(総括表)
報告人員:特別徴収1人、普通徴収(退職又は乙欄その他)1人
普通徴収切替理由書
該当する符号欄に人数を記載:普B～普Fの合計1人
給与支払報告書(個人別明細書)
普通徴収1人の摘要欄に該当する符号(例:普B)を記載

Q2 事業所の総従業員5人（うち、普B～普Fに該当する方が3人）の場合

A2 総従業員数5人から普B～普Fに該当する方を差し引いた人数が2人。

2人以下であるため、この2人は普通徴収にすることができます。



提出方法 例 （厚木市を含め神奈川県内の市町村に提出する場合）

例：厚木市（3人）、B市（2人）に給与支払報告書を提出する場合

